

新規採用医薬品・削除医薬品等について

2022年6月16日

2022年6月15日（水）に開催された2022年度 第1回薬事委員会において、新たに採用が承認された医薬品4品目、採用削除が決定した医薬品2品目、院外採用医薬品として採用が決定した2品目、採用区分切り替えが決定した医薬品9品目、製造・販売中止等に伴う削除医薬品4品目、後発医薬品への切り替え11品目は、以下のとおりです。
なお、新規採用医薬品の詳細については各自添付文書にてご確認ください。

1 新規採用医薬品について

以下4品目が新たに採用されました。

No.	申請科	医薬品名	薬効群(成分名)	薬価	特徴その他
1	血液腫瘍科	大塚生食注50ml ソフトバック	生理食塩水	130 円/袋	麻薬使用時のPCA ポンプ用カセット（50ml用）の供給不足により、代替えとなるソフトバックが必要であるため。 （使用科限定医薬品）
2	麻酔科	ピカナイト輸液500ml	重炭酸リンゲル液	198 円/袋	開心術における人工心肺充填液として現在の乳酸リンゲル液（ラクテックG）からの重炭酸リンゲル液（ピカナイト）に変更し、人工心肺充填液の重炭酸イオンの補充及びその他の電解質の調節を簡便化するため。
3	総合小児科	アジヨピ皮下注225mg シリンジ	ヒト化抗 CGRP モノクローナル抗体製剤 （ルマネマブ）	41167 円/ 筒	頭痛外来開設に伴い慢性連日性頭痛の患者において、外来で不特定多数の患者に使用するため。 （使用科限定医薬品）
4	形成外科	ピシバニール注射用1KE	抗悪性腫瘍剤・リンパ管腫治療剤	6131 円/ 瓶	現在リンパ管奇形の治療に使用していた0.5KEが販売中止になったとのことで、1KEのものを採用。常時置く必要はないとのことであるので、事前連絡医薬品とする。

2 削除医薬品について

以下2品目について採用削除が決定しました。

	医薬品名	薬効群(成分名)	薬価	参考事項	切り替え状況 (6/16現在)
1	デカドロンエリキシ ル0.01%	副腎皮質ホルモン製剤 (デカメタゾン)	4.3円/ml	在庫の期限切れに伴い削除 0.5mg錠、4mg錠の簡易懸濁にて対応	在庫なし
2	ペリアクチンシロップ0.04%	抗アレルギー剤 (プロメタジン)	1.6円/ml	在庫の期限切れに伴い削除 ペリアクチン散での対応	在庫なし

3 院外専用医薬品について

以2品目について院外専用医薬品として採用されました。

No.	診療科	医薬品名	薬効群 (成分名)	申請理由	薬価	削除 医薬品
1	総合 小児 科	ルパフィン錠 10mg	抗アレルギー 剤 (ルパタジン)	花粉症の症状が強い患者に対し、 著効しているため、特に喘息もある 患者に対し使用希望のため。	54.9円/錠	
2	血液 腫瘍 科	ナルラピド錠 2mg 4mg	がん疼痛治 療剤 (ヒドモルフィン)	肝芽腫多発骨転移を有する児の椎 体病変による神経障害性疼痛に対 し、外来でのfollowでオピオイド による鎮痛で本剤のレスキューが 必要であるため。今後在宅での使 用患者がでてくる可能性あり院外 専用医薬品での申請とする。	206.6円 378.8円 /錠	

4 採用区分変更医薬品について

以下9品目が採用区分変更医薬品として採用されました。

No.	診療科	医薬品名	薬効群 (成分名)	申請理由	変更後	変更前区分
1	薬剤部	トラベルミン配合錠	抗めまい剤	現在正式採用医薬品であるが、2年間使用実績がなく当院在庫も期限切れとなったため、事前連絡医薬品へ採用切り替えとする。	事前連絡医薬品	正式採用医薬品
2	薬剤部	クラリスロマイシンDS小児用10%「タカタ」	マクロライド系抗生物質 (クラリロマイシン)	現在正式採用医薬品であるが、2年間使用実績がなく当院在庫も期限切れとなったため、事前連絡医薬品へ採用切り替えとする。	事前連絡医薬品	正式採用医薬品
3	薬剤部	クラリスロマイシン錠小児用50mg「タカタ」、 クラリスロマイシン錠200mg「タカタ」	マクロライド系抗生物質 (クラリロマイシン)	現在正式採用医薬品であるが、2年間使用実績がなく当院在庫も期限切れとなったため、事前連絡医薬品へ採用切り替えとする。 (ICT 確認済み)	事前連絡医薬品	正式採用医薬品
4	アレルギー科	ミティキュアダニ舌下錠3300JAU	ダニアレルギー減感作療法薬	ダニの舌下免疫を導入するために使用するが、アレルギー科のみで処方する薬剤であり使用患者が増えているため、患者限定医薬品からの採用区分切り替えとする	使用科限定医薬品	患者限定医薬品
5	アレルギー科	ミティキュアダニ舌下錠10000JAU	ダニアレルギー減感作療法薬	上記と同様の理由でアレルギー科限定医薬品へ採用区分切り替えとする。この規格は院外処方のみであるため院外専用の区分は変更なし。	使用科限定医薬品 (院外専用)	院外専用医薬品
6	薬剤部	ベンザリン錠5mg	睡眠導入剤 (トゾパム)	現在正式採用医薬品であるが、2年間使用実績がなく当院在庫も期限切れとなったため、こころの診療科限定で事前連絡医薬品へ採用切り替えとする。	事前連絡医薬品 (こころの診療科限定) ベンザリン細粒は正式採用であり	正式採用医薬品

7	薬剤部	ツムラ人参湯エキス顆粒	漢方製剤	現在正式採用医薬品であるが、2年間使用実績がなく当院在庫も期限切れとなり、使用患者も外来のみ数名のため、患者限定医薬品へ採用切り替えとする。	患者限定医薬品	正式採用医薬品
8	薬剤部	オキシブチニン塩酸塩錠3mg「日医工」	尿失禁、頻尿治療剤 (オキシブチン)	現在正式採用医薬品であるが、3mg製剤は使用頻度が少なく、当院では粉碎調剤のケースが多いため、2mg製剤のみ院内採用とし、3mg製剤は院外専用医薬品とする。	院外専用医薬品	正式採用医薬品
9	薬剤部	ブドウ糖「日医工」	ブドウ糖	現在患者限定医薬品であるが、低血糖時に使用するブドウ糖が注射製剤を服用しているケースあり、内服の製剤に統一するため正式採用医薬品とする。 →低血糖時マニュアルも変更予定	正式採用医薬品	患者限定医薬品

5 製造・販売中止の医薬品について

既採用医薬品の製造・販売中止等に伴い以下4品目は順次削除となります。

No.	販売中止医薬品名	薬効群	製造・販売中止理由	備考
1	ベンフォチアミン錠25mg「トーワ」	ビタミン B1 誘導体製剤 (ベンフォチアミン)	諸般の事情により製造・販売中止	2022年8月販売中止 2023年3月経過措置 フルスルチアミン錠25mg「トーワ」へ変更
2	ネリプロクト坐剤	痔治療剤 (ジフルルロチ吉草酸エステル・リドカイン)	諸般の事情により製造・販売中止	2023年1月販売中止 2023年3月経過措置 ボラザG坐剤へ変更
3	ゴナトロピン注用5000単位(アンプル)	ヒト絨毛性腺刺激剤製剤	諸般の事情により製造・販売中止	2022年10月販売中止 経過措置未定 ゴナトロピン注用5000単位(バイアル)へ変更

4	フラビタン眼軟膏 0.1%	ビタミン B2 製 剤	諸般の事情により製造・販売 中止	2023年1月販売中止 2023年3月経過措置
---	------------------	----------------	---------------------	----------------------------

6 後発医薬品への切り替え品目について

以下11品目（内服薬5品目、外用薬1品目、注射薬5品目）について、後発医薬品へ変更されることとなりました。なお、切り替え時期につきましては、先発医薬品の在庫状況等勘案しながら品目毎に検討し、順次切り替えていく予定です。具体的な切り替え時期につきましては、品目毎に別途お知らせします。

No.	先発医薬品名		後発医薬品名
1	ラミクタール錠2mg、5mg 25mg	⇔	ラモトリギン錠2mg、5mg、25mg、 「トーワ」
2	ベシケアOD錠2.5mg、 5mg	⇔	ソリフェナシンOD錠2.5mg、5mg 「JG」
3	ヒアレイン点眼液0.1%	⇔	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液0.1%「TS」
4	イノバン注100mg	⇔	ドパミン塩酸塩点滴静注液100mg「VTRS」
5	リツキサン点滴静注100mg 500mg	⇔	リツキシマブBS点滴静注100mg、500mg 「KHK」
6	ヒルトニン1mg注射液	⇔	プロチレリン酒石酸注射液1mg「サワイ」
7	ノボラピッドフレックスタッチ	⇔	インスリンアスパルトBS注ソロスターNR 「サノフィ」
8	メロペン点滴用バイアル0.5g	⇔	メロペネム点滴静注用0.5g「NP」
9	リスパダールOD錠0.5mg 1mg	⇔	リスペリドンOD錠0.5mg、1mg「トーワ」
10	リスパダール細粒1%	⇔	リスペリドン細粒1%「トーワ」
11	リスパダール内用液1mg/ml	⇔	リスペリドン内用液1mg/ml「トーワ」

リスパダール各製剤、メロペンはメーカーの都合により切り替え不可の状態が継続しているため、切り替え可能になった時点で変更していく予定です。